

事務事業評価シート

(評価対象年度：令和 元 年度)

1. 基本的事項【PLAN】

①事務事業名	放置自転車対策事業					②事業番号	3218
③事業類型	3. 政策推進事業			④開始年度	平成 2 年度	⑤終了予定年度	年度 ○ 設定なし
⑥根拠法令等	法令	○ 条例	規則	要綱	計画等	その他	法令等の名称：泉南市自転車等の駐車秩序に関する条例
⑦実施手法	○ 直営	全部委託	一部委託	補助・負担	その他		
⑧関連予算科目コード	款	7	項	2	目	2	細目 5
⑨担当部名	⑩担当課名			会計 一般会計			
市民生活環境部	環境整備課						

2. 事務事業の現状把握【DO】

〔1〕事務事業の目的・事業内容

(1)対象(誰、何に対して事業を行うのか)	対象指標(対象者数を表す指標)	単位
① 放置自転車	① 撤去台数	台
②	②	
(2)事業内容(具体的な事務事業の内容、どのような方法で実施しているか)	活動指標(活動の量を表す指標)	単位
・市内4駅前での違法駐輪、放置自転車等の防止の啓発をし、警告に応じない違反者に対し撤去作業を行い、返還申し出があった場合自転車2,000円、原付バイク3,000円を徴収し返還する。返還申し出の無い自転車については入札にて売却する。	① 返還台数	台
	② 処理台数	台
	③	
(3)意図(対象をどのような状態にしたいか、何をねらっているのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
・違法駐輪、放置自転車等の警告・撤去することにより駅周辺の景観保持や歩行者の通行の安全確保に努める。	① 駅前放置自転車	台
	②	
	③	
(4)結果(対象を意図する状態にすることで、何に結びつくか。上位施策との関連)	総合計画体系上の位置付け	
・多彩で魅力的な景観まちづくりをおこなう。	政策(章)	5 快適で活気にあふれ、環境にやさしいまち
	施策大(節)	2 活気にあふれるとともに快適で美しく、市内・市外がネットワークで緊密に結ばれ、だれもが使いやすいまちをめざします
	施策中	7 景観の形成
	施策小	1 景観行政団体への移行

〔2〕各種指標値、事業費の推移

	指標名	単位	H29実績	H30実績	R1実績	R2見込	R3目標	
対象指標①	撤去台数	台	407	258	331	450	450	指標値の推移における特殊要因などの説明
対象指標②								
活動指標①	返還台数	台	3	3	18	—	—	
活動指標②	処理台数	台	404	255	313	—	—	—
活動指標③								
成果指標①	駅前放置自転車	台	199	121	140	200	—	
成果指標②								事業費などの推移における特殊要因などの説明
成果指標③								
事業費	投入人員	人	0.76	0.76	0.52	0.52		
	正職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00		
	任期付職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00		
	臨時職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00		
事業費	人件費(投入人員*単価)	千円	6,059	6,161	4,010	4,010		—
	直接事業費	千円	25	40	15	33		
	総事業費	千円	6,084	6,201	4,025	4,043		
財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0		—
	府支出金	千円	0	0	0	0		
	受益者負担金	千円	3	9	43	43		
	その他特定財源	千円	0	0	0	0		
	一般財源	千円	6,081	6,192	3,982	4,000		

〔3〕事務事業開始の経緯、状況の変化、評価結果への対応

①この事業を開始したきっかけは何か。	市内4駅前での通勤通学等の電車利用者が駅前に放置し付近住民や他の電車利用者の通行の妨げ等迷惑になり、景観が悪くなる。それらを改善するため。
②開始から現在までこの事務事業を取り巻く状況は、どのように変化したか。また、今後どのように変化していくと考えられるか。	昔より自転車が安価になってきて大切に扱わなくなっている。そのため撤去されても構わないという考えからか放置が後を絶たない。また、撤去されても取りにも来ないのが現状。今後も放置自転車は増えていくと思われる。
③前年度の評価結果を受けて行った改革・改善の取組はあるか。	—

3. 事務事業の評価【CHECK】

〔1〕目的妥当性(必要性)

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

〔1〕の評価

A

評価項目	評価及び理由・説明等	
①事務事業の意図すること(目的)は、上位施策(施策小)の達成に貢献しますか。	ア. する イ. ある程度 ウ. しない	景観を保つためには必要。
②税金を使って達成する目的ですか。 (市が関与する必要がありますか、市民(特に納税者)の納得が得られますか。民間に類似サービスはありませんか。)	ア. はい イ. ある程度 ウ. いいえ	誰かが見張っていないと放置自転車は無くなってしまうと思うのである程度行政がかかわるしかない。
③対象範囲、単価、事業費規模は市民のニーズや社会環境に合っていますか。 (他団体と比較してどうですか。)	ア. 合っている イ. ある程度 ウ. いない	景観を保全。安全確保を望むニーズにも合っている。
④事務事業を休止・廃止した場合、市民生活(あるいは上位施策)への影響はありますか、ある場合それは大きいですか。	ア. 影響がある イ. ある程度 ウ. ない	啓発活動や警告を続けているので駅前の景観は保たれていると思われる。それを廃止すると駅前には自転車が車道等に氾濫すると思われる。

〔2〕有効性

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

〔2〕の評価

A

⑤期待どりの成果が得られていますか。	ア. 得られている イ. ある程度 ウ. いない	啓発活動や警告を続けていると成果は得られているように感じる。
⑥今後事務事業を工夫することで成果向上の余地はありませんか。 (事務事業の成果指標をさらに伸ばすことができませんか。)	ア. ある イ. ない	駐輪場のスペースを拡大することによって駅前の違法駐輪は減ると思われる。
⑦庁内の他部署で、類似の目的を持つ事務事業はありませんか、それらと統廃合や連携を行うことで、より成果を向上できませんか。	ア. 類似なし イ. できる ウ. できない	—

〔3〕効率性

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

〔3〕の評価

B

⑧成果を下げずに事業を工夫してコスト(直接事業費+人件費)を削減する手法はありませんか。 (業務改善、業務の委託化、委託業務内容の見直し、IT化などはできませんか。)	ア. ある イ. ない	業務をシルバーなどに委託する方法もあるが、駅前の放置だけではなく突発的な場合も多々あるので、かえって事業費がかさむと思われる。
⑨受益者負担の適正化余地はありませんか。 (歳入確保はできませんか。)	ア. ある イ. ない	撤去移送料を上げることできると思うが近隣市町村との吊り合いもある。

4. 総合評価

総合評価	評価(A~D)	個別評価の結果を踏まえて課題等を整理	A:現状のまま事業を進めることが適当 B:課題が少しあり事業の一部見直しが必要 (事業の進め方に改善が必要) C:課題が多くあり事業の大幅な見直しが必要 (事業規模、内容、実施主体の見直しが必要) D:事業の統合、休止・廃止の検討が必要
	A	現状維持するためには引き続き啓発活動や警告をしておかないといけないと思われる。今後放置自転車を減らしていくには駐輪場の増設も考えられるがそれで放置自転車がなくなるとも考えにくく、シルバー等に委託すれば経費がかさむ。	

5. 改革、改善案【ACTION】

<今後の方向性>

ア	ア. 現状のまま継続 イ. 見直しのうえで継続 ウ. 終了 エ. 休止 オ. 廃止	↓ (年まで) (年から) (年から)
	<今後の展開方針> a. 重点化する(集中的なコスト投入) b. 手段を改善する(実施主体や実施手段を変える) c. 効率化する(コストを下げる) d. 簡素化する(規模を縮小する) e. 統合する(他の事務事業と統合する)	
①改革、改善の具体案、実施年度など	—	
②改革・改善を実現するうえで、解決すべき課題及び考えられるその解決策	—	